



学校だより

# えのき

夏休み号



皆野町立皆野小学校 令和7年7月18日 発行

## 「やる気スイッチを入れるには」

吉田 浩

皆野小学校の一学期が無事終了しました。終業式では、子供たちに、夏休みに頑張してほしいことや、「ローマは一日にしてならず」というお話をさせていただきました。しかし楽しい計画は進むと思いますが、宿題や課題などは後回しになってしまいがちではないでしょうか？夏休みはなかなか学習に対して「やる気」がでないことがあると思います。やる気の出ないときに「頑張れ」と言っても効果はなかなかあがらないものです。まずは、【やる気スイッチ】をオンにさせることが大切です。夏休みだけでなく、2学期に向けてモチベーションを高めることはとても重要です。そこで・・・



### 【やる気スイッチをオンにする3つの要素】

#### ★目的をはっきりさせる

○何のために頑張るかを具体的にイメージする…旅行の目的地を決めるイメージ

- ・2学期に向けてしっかり1学期の復習をしておくために課題や自学をする。
- ・「初めて知った、わかった、できた」を体験するために、興味のあることに挑戦する。

#### ★見通しを持たせる

○何をどれだけすれば目的や目標が達成できるか、もしくはその努力が報われるのかのイメージ

…旅行で言うと目的地に向かう地図

- ・○良い声かけ …すれば…できるよ。 ✕悪い声かけ…しないと…できないよ。
- ・過去の失敗に向き合わせることで、これから先の方策を一緒に考える。

#### ★「やったほうがいいんだ」という使命感を持たせる（未来のやる気を喚起する）

○目的の先にあるものをイメージする…目的地に着いたら何をしたいか、何ができるか。

- ・これをやっておくと、楽しい2学期になると思うよ。



「学ぶ」と言うことは、テストでいい点を取ることだけが目標ではありません。未来を生きていくために必要な考え方や、方策を身に付けるとともに、リスクを回避し、よりよい生き方を見つけるための術です。子どもたちが「言われて学ぶ」から「やる気を持って進んで学ぶ」ためのサポートが必要になります。自分で使える時間の増える夏休みこそ、「やる気スイッチ」を入れて、真の学びに取り組んでほしいと思います。